

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証

No	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	事業実施状況	効果及び具体的な内容
1	クーポン事業	産業課	①町内の住民に対してクーポンを配布し、町内事業者を対象に使用することで、住民の生活支援や、消費促進による事業者支援を行う。 ②一人当たり5,000円分のクーポンを配布する。 ③町民、町内事業者	R3.9	R4.3	46,096,854	45,000,000	事務費：2,455,962円 商品券等利用総額：43,640,892円 利用可能加盟店舗数：46店舗	効果的であった。 電子地域通貨を活用した配布により、新たな経済対策手法の基盤整備並びに住民及び事業者への支援を行うことができた。
2	リモートワーク環境構築	創生室	①新型コロナウイルス感染症拡大に際し、緊急事態にあっても町民生活に必要な行政サービスを継続して提供していくため、職員の庁外からの接続に対して、リモート接続用端末と庁内ネットワーク間において、接続元を制御・制限できる安全なリモートワーク環境の構築を行う。 (基本的対処方針(令和4年1月7日変更)33p目④) ②上峰町リモートワーク環境構築業務委託料 2,970,000円(税込) ③対象施設：上峰町役場	R4.3	R4.3	2,970,000	2,900,000	リモートワーク用パソコンの整備：10台	効果的であった。 新型コロナウイルス感染症の感染者、及び濃厚接触者となった職員・会計年度任用職員が、リモートワークでの業務が可能な部分は、構築したリモートワーク環境を活用した。また、平日時間外や休日等に新型コロナウイルス感染症関連での緊急対応が必要になった場合にも、構築したリモートワーク環境を活用し対応を行った。
3	販売促進事業	産業課	①町内事業者の販売促進 ②事業者が販売する商品の一部を助成することにより、客が安価な金額で購入できるため、事業者の事業継続を手助けする。 ③町内事業者	R3.12	R4.1	3,689,067	3,548,000	助成金総額：3,689,067円 来客者数：約3,000人	効果的であった。 事業者の販売実績に応じて給付を行ったため、官民で連携して地域経済の活性化に寄与できた。
4	地域ブランディング事業	創生室	①新型コロナウイルスの影響が収まってからの観光促進等を迅速に促すため、町内に伝説が残る「源為朝」を用いた映像コンテンツをアニメの形で制作。アニメの中には町内の名所や名産品等も登場させ、今年度だけの発信に留まらず、長期的に関連事業を行い地方創生の推進を図る。 ②アニメコンテンツ制作費 60,000千円 ③上峰町	R3.8	R4.3	60,000,000	22,959,000	3話制作(R3年分)	効果的であった。 町の認知度を向上させることができたとともに、観光客の増加に寄与した。 再生回数289万回 観光客数の推移 226千人(R2年度比41.4千人増加)
5	地域ブランディング事業	創生室	①新型コロナウイルスの影響が収まってからの観光促進等を迅速に促すため、町内に伝説が残る「源為朝」を用いた映像コンテンツをアニメの形で制作。アニメの中には町内の名所や名産品等も登場させ、今年度だけの発信に留まらず、長期的に関連事業を行い地方創生の推進を図る。 ②アニメコンテンツ企画費 13,400,000円 ③上峰町	R3.8	R4.3	13,400,000	2,615,000	全13話分の企画費 13,400千円	効果的であった。 町の認知度を向上させることができたとともに、観光客の増加に寄与した。 再生回数289万回 観光客数の推移 226千人(R2年度比41.4千人増加)